

# セーバー株式会社

## モバイル×「動画+映像+音声」 技術を生かしたアプリを開発!

[情報通信業]

営業サポート用  
電子カタログアプリ



# 二宮 宏

代表取締役  
Hiroshi Ninomiya

狙うのは各種情報端末における  
コミュニケーションの最適化!



### ■企業プロフィール

〒791-8021  
愛媛県松山市六軒屋町3-24  
丸五ビル6F  
TEL / 089-906-0337  
FAX / 089-906-0338  
設立 / 平成15年10月  
資本金 / 5,000万円  
事業内容 / パッケージソフトウェア開発・販売事業、受託開発ソフトウェア事業、ゲームソフトウェア事業、情報処理・情報提供サービス事業  
http://www.saver.jp  
sales@saver.jp

### ■社長プロフィール

二宮 宏  
昭和45年6月2日生まれ。岡山大学工学部卒業後、日本電気株式会社(NEC)へ勤務し、国の基幹システムの設計開発に携わる。1997年NECを退職し、株式会社メガチップスの松山ソフトウェア開発センターのセンター長として就任。2003年にメガチップスから社内ベンチャー支援により、有限会社MCデザインを創業。2006年にセーバーテクノロジー株式会社組織変更し、セーバー株式会社の副社長に就任。2007年セーバーテクノロジー株式会社がセーバー株式会社を吸収し、社名をセーバー株式会社とし、代表取締役として就任。現在に至る。座右の銘は「努力は金でかかってでもしろ」趣味はゴルフ、サイクリング、農業、プログラミング、DIY。

**マルチプラットフォーム対応の  
技術で情報の流れをより自由に**

創業時は主にモバイル端末向けの動画や音声の変換システムの開発を行っていたが、現在はゲームソフトウェアやスマートフォン系アプリの開発、パッケージソフトウェアの開発・販売、情報処理・情報提供サービスなど、情報通信に関わる幅広い分野で事業を展開。各種事業の根底にはモバイルコミュニケーション分野で培ってきた、マルチプラットフォーム対応のきめ細かな技術が生かされておき、端末仕様やファイル形式など情報の投げ手と受け手の間に存在する物理的な制約を取り除くことを目指している。



**スローガン**

- 社会のインフラになるような革新的なサービスを提供する
- 情報の投げ手と受け手の間に存在する物理的な制約を取り除く
- オリジナル製品・サービス
- 営業資料をスマートに管理できる電子カタログアプリ「Good Partner」
- クラウド上のデータをPaaS内に保管することでオフラインでも利用可能

**ペーパーレスの電子カタログが  
資料の多い営業を強力サポート**

同社ではモバイル機器対応の電子カタログシステムの開発も手がけているが、製薬会社のMRの要望から生まれた製品がある。MRは大量の資料を常に最新の状態を持ち歩かなければならず、プレゼン時にはそれらをスムーズに取り出し、説明しなければならぬ。そこで印刷媒体の限界を克服するために必要な情報を電子化し、さまざまなプレゼン機能を持たせたのが営業サポート用電子カタログアプリ「Good Partner」だ。簡単な操作でいつでもどこでも素早く最新情報が取り出せるほか、クラウド上のデータをiPad内に同期保管することでオフラインでも利用可能。資料のアクセス権限を設定することで、不用意な資料の流出・紛失を防ぐことができる。さらに講演会や研修会などで参加者に端末を配布すれば、終了時に意見や要望などをアンケート形式でフィードバックしてもらえるので、次の展開への情報収集・集計が容易に行える。

**動画やライブ映像を組み入れ、  
さまざまな活用シーンを提案**

作業マニュアルが複雑な工場などでは「Good Partner」に動画を組み入れ、動画マニュアルとして利用している。今後はアンケート機能を生かし、学校や塾のデジタル教科書としての導入を働きかけていくほか、サーバーを使わないビデオチャットシステムを組み入れることで、遠方との商談や学校の授業、薬局での問診など、スムーズなコミュニケーションが求められる現場での活用を提案していく。